

みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち

広
報

やないづ

YANAIZU

9

2024 Vol.678

<今月の内容>

- 02 第87回霊まつり流灯花火大会
- 04 令和6年度柳津町住民アンケート調査結果
- 11 YANAIZU NEWS LETTER
- 14 柳津町からのお知らせ
- 17 ほけんだより・情報プラザ ほか
表紙／稚児行列(8月10日)

稚児行列



会場の様子



會津田島太鼓保存会による演奏

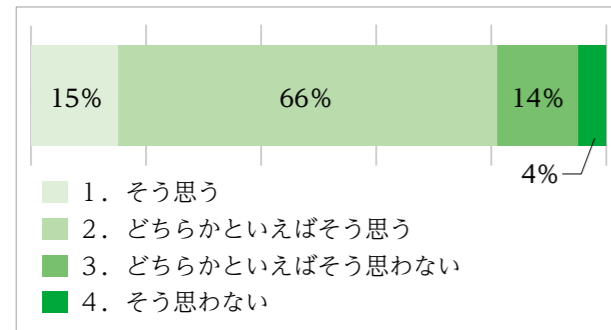


大法要・稚児行列 第87回霊まつり流灯花火大会

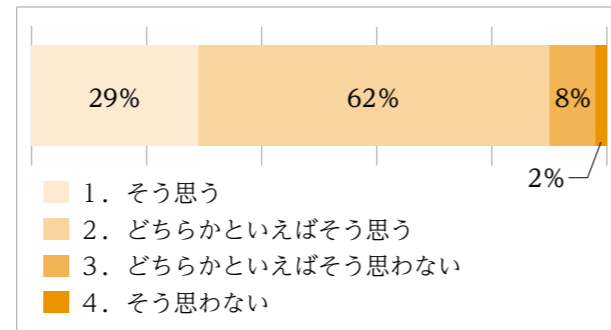
8月10日(土)、道の駅会津柳津周辺を会場に「第87回霊まつり流灯花火大会」が開催されました。花火大会前には圓藏寺菊光堂において大法要が執り行われ、その後寺家町を中心に「稚児行列」が行われました。稚児行列では、きらびやかな衣装に身を包んだ子どもたちが圓藏寺から魚淵までを歩きました。

流灯花火大会では、スターマインや尺玉、ナイアガラなど約7,000発の花火が夜空を彩るとともに、川辺には流灯が浮かび幻想的な風景が広がりました。会場では花火の打ち上げに合わせて来場者から歓声上がるなど、大きな盛り上がりを見せていました。

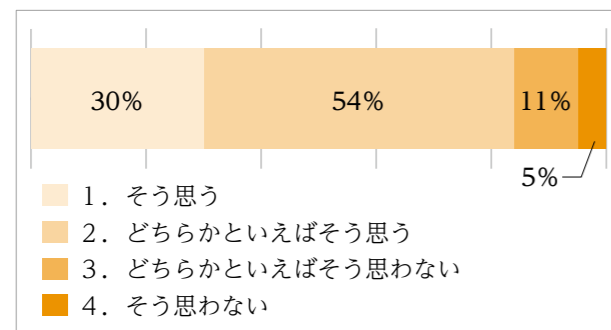
問1. あなたは、柳津町が暮らしやすい町だと思いますか。



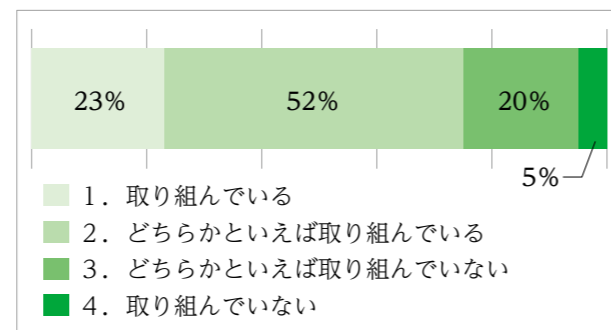
問2. あなたの地区では、お互いに助け合い、支え合いながら生活していると思いますか。



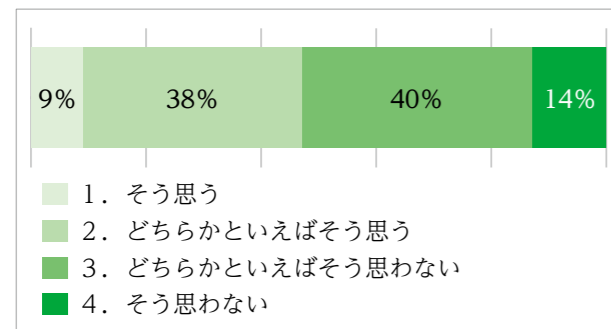
問3. あなたは、心身ともに健康だと思いますか。



問4. あなたは、日頃から健康づくり(食生活、十分な睡眠など)に取り組んでいますか。



問5. あなたは、地域(町内及び会津管内)の医療体制が整備されていると思いますか。

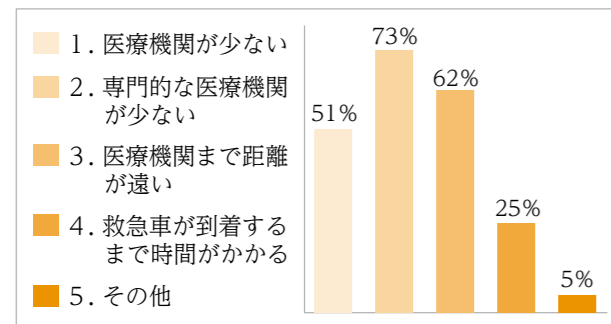


町では、楽しみながら健康づくりが出来る取り組みを進めていきます。健康であるためにも、自分のできることから少しずつ健康づくりを始めてみませんか。

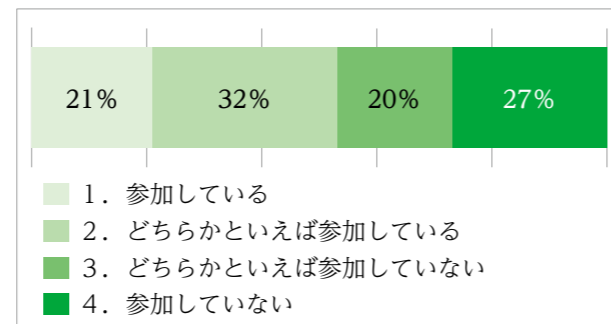
詳細は、町民課保健衛生係までお問い合わせください。



問5-1. 問5で「3.」又は「4.」と答えた方にお聞きします。その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。



問6. あなたは、地域活動(行政区内等での活動)に参加していますか。



令和6年度柳津町住民アンケート調査結果を公表します。

【第6次計画の基本目標と基本施策】

1. 豊かな心を育むまちづくり

①学校教育の充実、②生涯学習の推進、③生涯スポーツとレクリエーションの推進、④地域行事の継承、文化財の保存・活用と芸術文化の振興

2. 健康で安心して暮らせるまちづくり

①子育て支援の充実、②健康づくりの推進、③高齢者及び障がい者福祉の充実、④地域医療体制の充実、⑤交通安全・防犯対策の強化、⑥火災・災害対策の強化

3. 活力ある産業と賑わいと交流のあるまちづくり

①農林業の振興、②観光の振興、③商工業の振興、④移住・定住・交流の推進

4. 快適でうつくしいまちづくり

①道路網の充実、②廃棄物適正処理の推進と環境保全、③景観の保全と形成、④上水道・下水道の充実、⑤公共交通の充実、⑥再生可能エネルギーの推進、⑦デジタル化の推進

5. 協働による健全で開かれたまちづくり

①地域コミュニティの維持・活性化、②広報・広聴活動の推進、③財政健全化の推進、④効果的・効率的な行政運営の推進

柳津町は、令和3年3月に「第6次柳津町振興計画」を策定し、「**みらい創生。ひと・ゆめ・れきしをつなぐまち**」を町の将来像として各種施策を町の将来像として各種施策に取り組んでいます。その振興計画に掲げる各種施策の達成度を測る指標として、毎年度住民の皆さんに対して「住民アンケート調査」を実施しています。

5月に実施しました「柳津町住民アンケート調査」の結果を公表します。

■調査期間：令和6年5月～6月

■調査方法：町統計調査員が調査票を配布し、回答後は調査員による回収で実施

■対象人数：394人(回収人数：329人/回収率83.5%)

※百分率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、値の合計が100%にならないことがあります。

年代別回答者数

15歳～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明
30人	38人	50人	51人	49人	51人	52人	8人

性別回答者数

男	女	不明
177人	140人	12人

Q. なぜ毎年同じ内容なの？

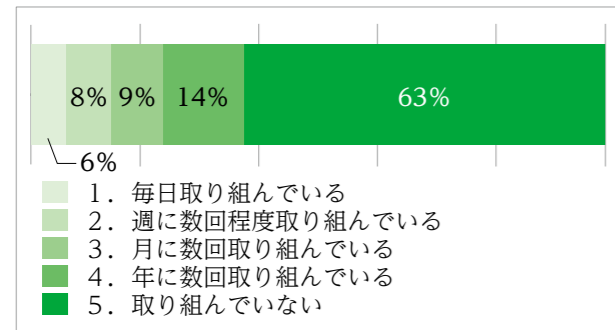
A. アンケートの内容は、町の「振興計画」の各施策にあわせて作成しています。アンケートの回答を数値化することで、各施策に対してどの程度目標を達成しているか判断することができます。また、各施策の目標達成度を年度ごとに比較するため、毎年同じ設問でアンケートを実施しています。各施策は10年継続して取り組んでおり、第6次振興計画は令和13(2031)年度までの計画となります。

Q. なぜ毎年対象になるの？

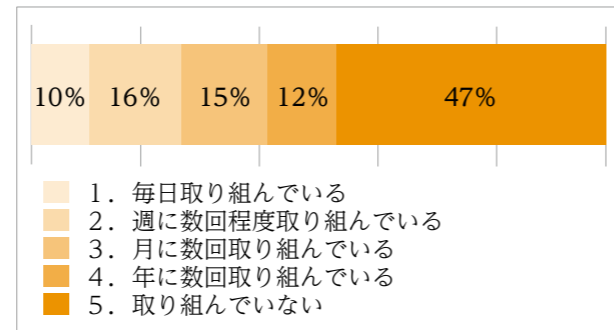
A. 年齢層毎に無作為で対象者を抽出しているため、該当する年代の総数が少ないと、対象となる確率が高くなる場合があります。



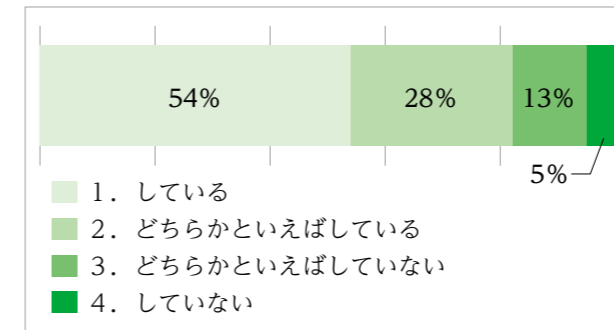
問13. あなたは、テーマを持って、学習活動に取り組んでいますか。



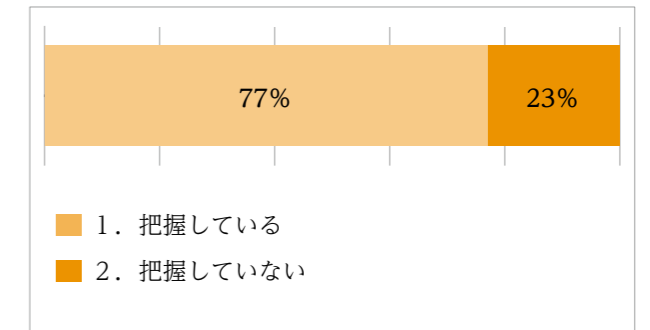
問14. あなたは、ウォーキングなど何かスポーツに取り組んでいますか。



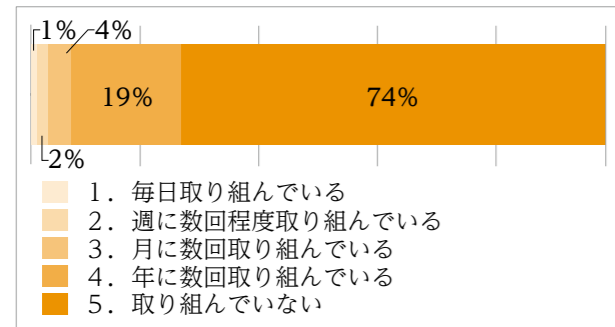
問7. あなたは、日頃から戸締りをしっかりとするなどの防犯対策をしていますか。



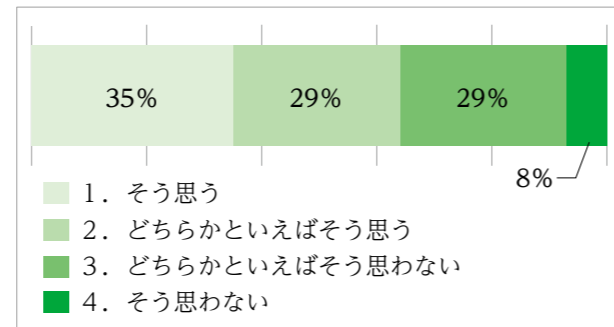
問8. あなたは、災害時の避難所・避難場所がどこにあるかを把握していますか。



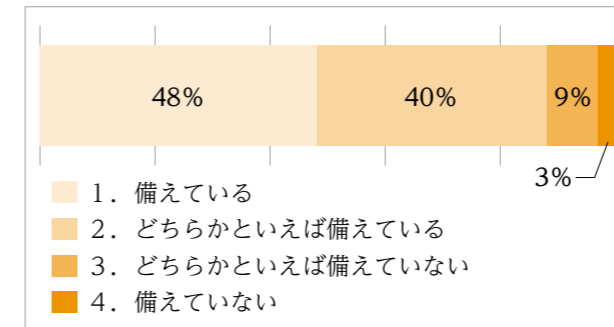
問15. あなたは、美術館や博物館などで芸術文化の鑑賞をしたり、絵画・書道などの文化活動に取り組んでいますか。



問16. あなたは、福満虚空藏菩薩圓藏寺、七日堂裸詣りをはじめとする、町の歴史的な建物や伝統行事を守り継いでいきたいと思いませんか。



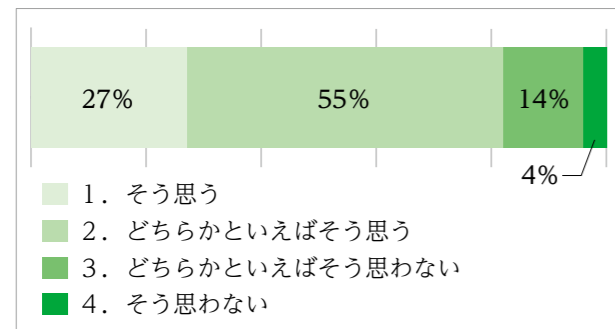
問9. あなたは、日頃から火の取扱いに注意し、消火器や火災報知器を備えるなど万が一の災害に備えていますか。



各家庭へ、「柳津町防災マップ」(右画像)をお配りしています。普段からご家庭で避難所・避難場所を確認するなど、「もしも」に備えてご活用ください。持っていない方は、総務課総務係へご連絡ください。

▶右の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ることで、柳津町Webサイトの防災マップページを閲覧することができます。

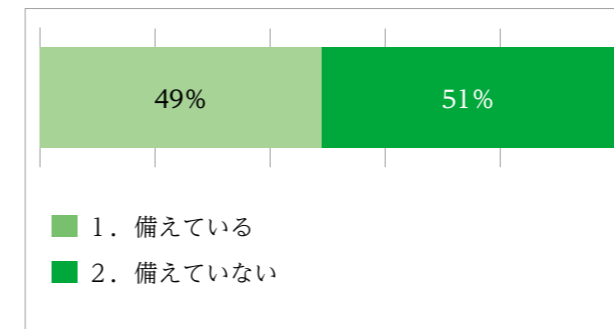
問17. あなたは、柳津町の自然が守られていると思いますか。



町では、令和6年3月18日に「歴史的風致維持向上計画」(歴まち計画)が国の認定を受けました。本町には、国指定の重要文化財である奥之院弁天堂をはじめとする歴史的建造物や、福満虚空藏菩薩圓藏寺にて行われる七日堂裸詣りや十三講詣りなどの伝統的な信仰、各地区にて継承されている伝統行事など数多くの歴史・文化が息づいています。国からの各種支援制度を活用しながら、歴史文化を活かしたまちづくりを行うことで町に賑わいを創出し、歩いて楽しめるまちを目指します。

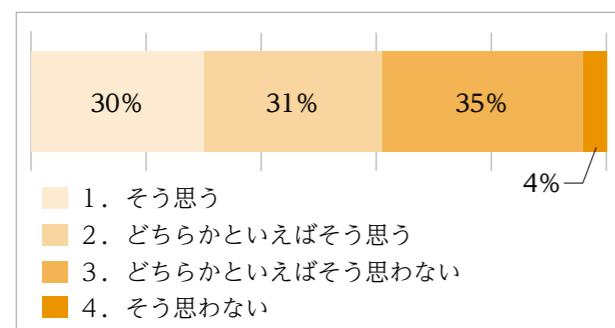


問10. あなたは、家具の転倒防止や非常用食品を整備するなど、万が一の災害に備えていますか。

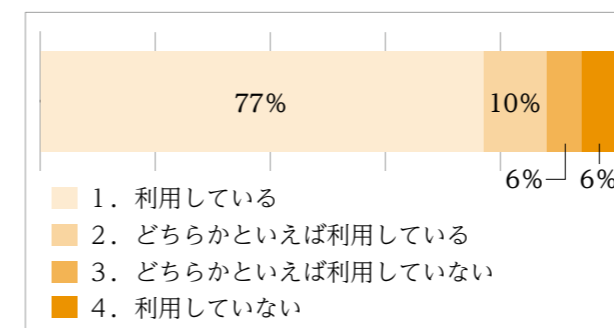


今年度も「スマートフォン教室」を開催します。スマートフォンを触ったこともないという人も大歓迎です！詳しい内容は、来月に発行する広報やないづ10月号「スマートフォン教室を開催します」の記事をご覧ください。

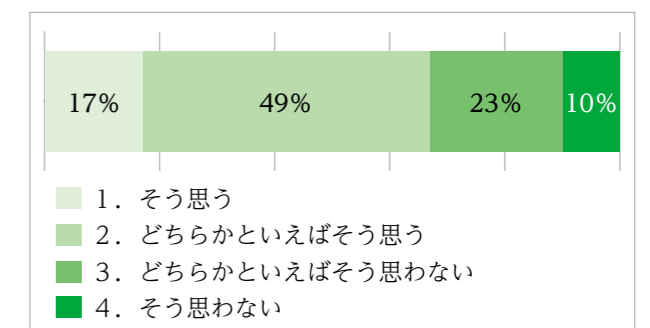
問18. あなたは、柳津町の景観を守り、育てたいと思いますか。



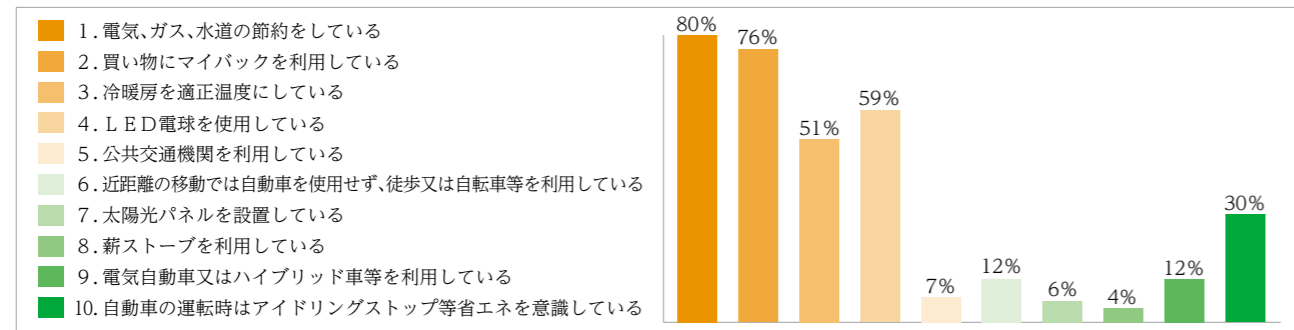
問11. あなたは、携帯電話、スマートフォンやパソコン等を利用していますか。



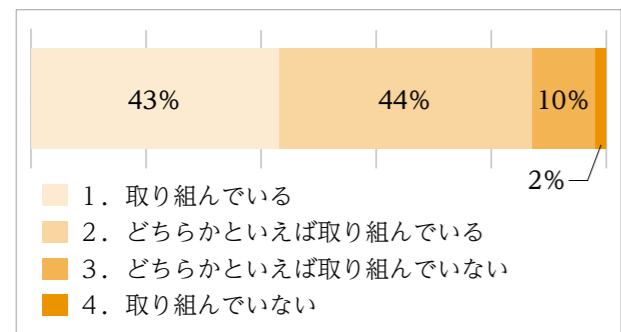
問12. あなたは、町内の道路が安全で快適に通行できると思いますか。



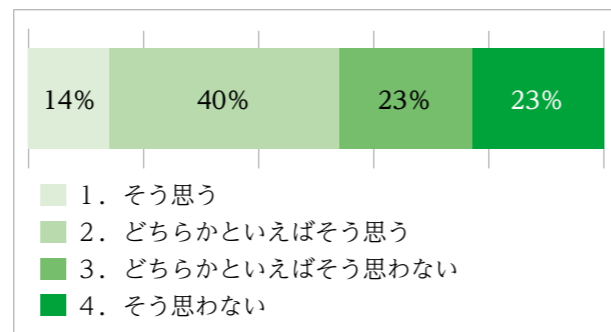
問23-1. 問23で「1.」又は「2.」と答えた方にお聞きします。取り組んでいる内容について、以下よりあてはまるものをすべて選んでください。



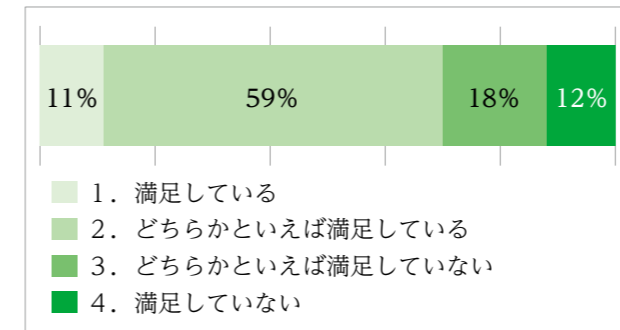
問24. あなたは、日頃らごみの減量化とごみ分別に取り組んでいますか。



問25. あなたは、買い物や医療機関などに外出する時、町内の公共交通について、便利だと思いますか？

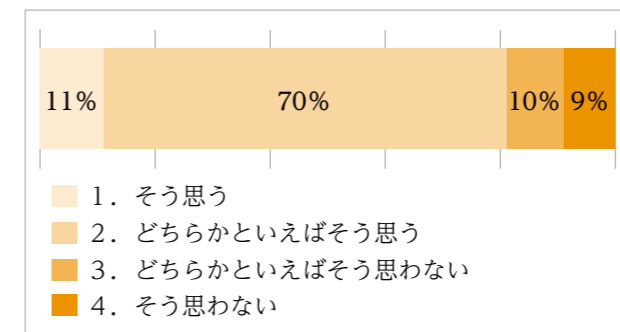


問19. あなたは、行政サービスに満足していますか。

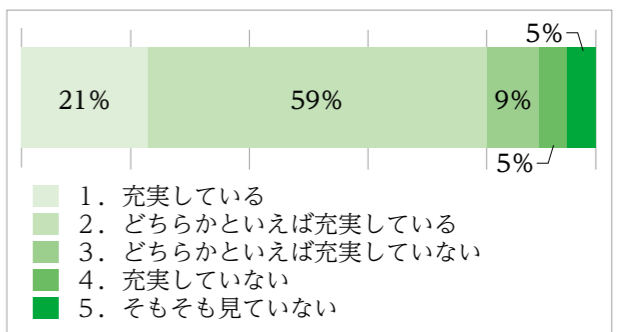


広報やないづはスマートフォンアプリでも配信しています。ぜひ「マチイロ」で検索してください！

問20. あなたは、町職員が効果的・効率的に業務を行っていると思いますか。

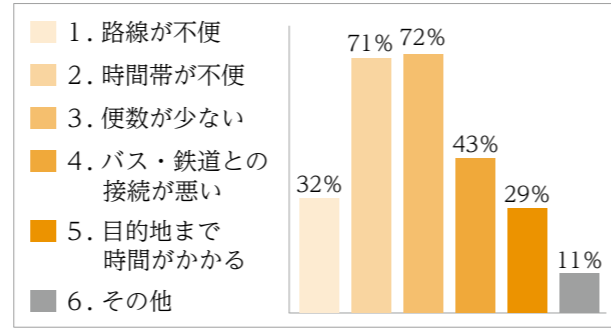


問21. あなたは、「広報やないづ」の内容が充実していると思いますか。

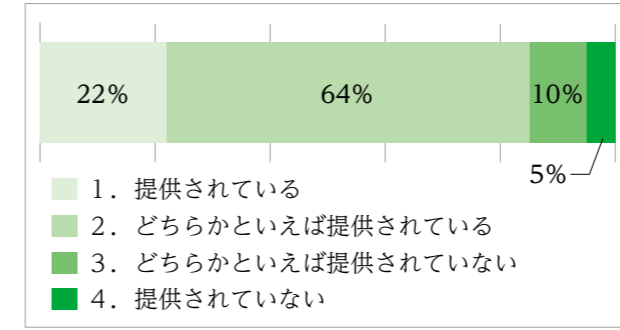


町では、町民課保健衛生係内に「子育て世代包括支援センター」を設置しています。妊娠・出産から出産後の子育てなどについて、保健師など専門的な知識を持った者が相談などに応じています。そのほか、詳しい支援事業については町民課保健衛生係までお問い合わせください。

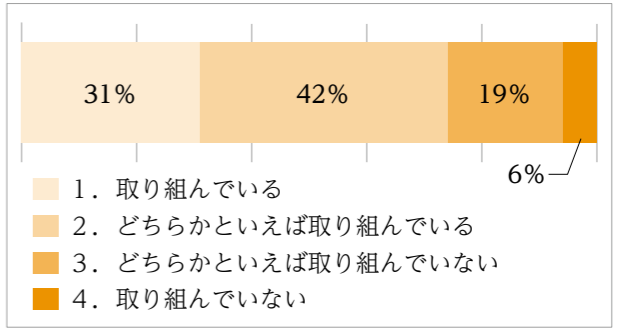
問25-2. 問25で「1.」と答えた方にお聞きします。不便だと思う理由は何ですか。



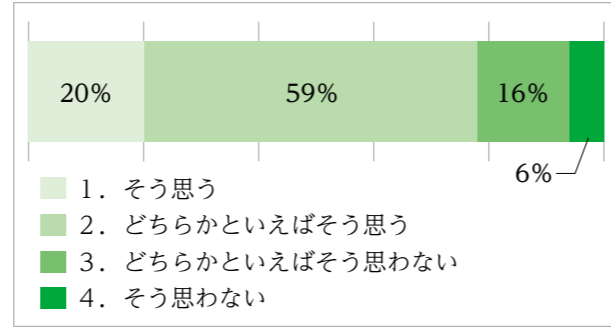
問22. あなたは、「広報やないづ」に町政に関する情報が分かりやすく提供されていると思いますか。



問23. あなたは、日頃ら省エネ対策（節電、節水など）に取り組んでいますか。



問26. ※ご家庭に18歳未満のお子さんがいらっしゃる方にお聞きします。柳津町は安心して産み、子育てできる環境だと思いますか。



▲【あなたの一声】町へのご意見を お寄せください。

柳津町は、令和4年12月に「柳津町ゼロカーボンシティ宣言」を発出しました。これは2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることをめざすものです。温室効果ガスの削減は、ごみの削減・リサイクル、クールシェア、化石燃料の使用を少なくするなど、私たちの身近なところからできることがたくさんあります。小さなところからコツコツと、取り組んでいきましょう。

YANAIZU NEWS LETTER

柳津町の出来事(～8月初旬)

01 夏休み！只見線乗車ツアー

8月1日(木)、只見線の利用促進を目的に「夏休み！只見線乗車ツアー」が開催され、町内の小学生とその保護者10名が参加しました。

ツアーでは、只見線に乗車し、第一橋梁などの美しい景色を車窓から楽しみ、日本有数の規模を誇る田子倉ダムや奥会津水力

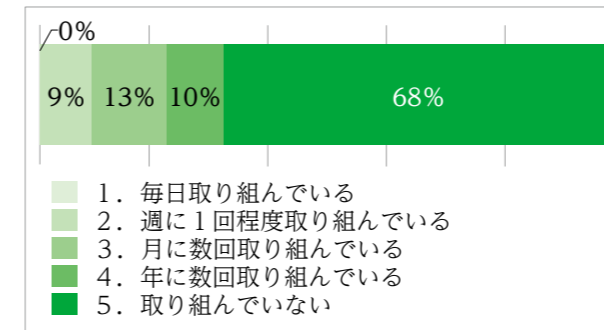


館みお里などを見学してきました。

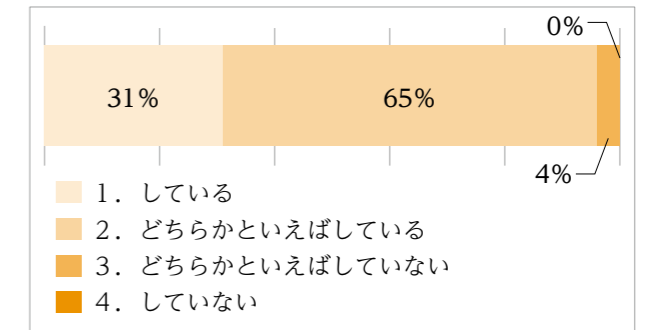
参加者は、只見線の魅力や歴史、水力発電の関係などについて学ぶとともに、自らが生まれ育つ奥会津地域の豊かな自然や資源について理解を深めることができました。



問27. ※65歳以上の方にお聞きします。あなたは地域において何か活動に取り組んでいますか。



問28. ※65歳以上の方にお聞きします。あなたは日頃から生きがいを感じ、生活していますか。



まちづくりについての意見(自由記述) ※類似回答の多い順に一部を掲載

- ・どこに行くにも車が必要で、働く場所、医療機関、買い物する場所が乏しい
- ・若者や高齢者にとって、もっと住みやすい環境づくり、魅力的な町づくりをしてほしい
- ・進学等で町を離れても戻ってきたいと思う町であってほしい
- ・通学が不便なので電車の本数を増やしてほしい
- ・森林公園の改善、良い場所なのにもったいない
- ・町民の意見をよく聞き取って役立ててほしい
- ・一時停止の必要がある見通しの悪い箇所に標識がないのでほしい
- ・トンネル前後に看板がほしい
- ・道端の雑草が伸び放題なので、そろそろ整備を始めても良いのではと思います
- ・スキー場の跡地だったり、空地等を利用して、“芝桜”等や、何か“花”を利用した場所を作ったら良いのでは？
- ・冬場でも子どもが遊べるような屋内遊具施設があるといいです
- ・町内で子どもが学べる場所(英会話)や、寺子屋のような学習塾があればいいと思う
- ・町のイベントは決まった店だけの運営で、変わり映えが無い。もっと他町村からの出店を出してほしい
- ・近隣町村のイベントは様々な場所からの出店、イベント内容で楽しめます。もう少し視野を広げてほしい
- ・本気で考える職員及び議員が多くいてほしい。アップデートを望む
- ・身近に感じられる役場職員を。ネームをしていないので担当課や氏名を覚えられません
- ・町民運動会、町民バレーをやりたい
- ・スポーツ大会小規模であっても復活させてほしい、何でも中止にして町民が触れ合う機会が減ったように思う
- ・出会いとなる場所やイベントの実施、公開番組等のイベントの誘致など地域の人が参加できるものが少ない
- ・どのような町づくりなのか方向性がはっきりしないし、多目的な町づくりではなく、特性がある町にしてほしい
- ・担当の職員以外業務を理解していないため、担当者が不在だと全く回答が得られない
- ・何かギネス記録にチャレンジしてみる
- ・子育てや高齢者への支援はいいが、20代若者に対する事業はないのか？このままでは若者が柳津町からいなくなってしまう
- ・町の施設を使うのに使用料を払わなくてはならないのは納得できません
- ・新しいことをはじめたりする人々をみんなで応援しようとする姿勢がたりないと思う、小さな町なんだからみんなで応援していったらいいと思う

アンケートにご協力いただきました町民の皆さま、ありがとうございます。今回調査した結果を町の施策に反映できるよう有効に活用させていただきます。

なお、広報誌ではご紹介できなかったご意見なども町Webサイトに掲載していますのでぜひご覧ください。左の二次元コードを読み取れば閲覧することができます。今後も、まちづくりにご理解・ご協力をお願いします。

柳津町Webサイトはこちら▼



04 中学生議会に向けた事前学習が開催されました



7月2日(火)、会津柳津学園中学校の第3学年を対象とした「中学生に知ってもらいたい町の現状(実態・課題)」をテーマに、中学生議会に向けた事前学習が開催されました。

中学生からのテーマに対して、町職員が課題や現状について説明をしました。

【中学生からのテーマ】

- ・空き家の現状
- ・町の財政の現状
- ・町のインフラの現状
- ・町の観光の現状

生徒たちは真剣に話を聞き、積極的に質問をしていました。

事前学習で得た学びを10月にある中学生議会で発揮していただきたいです。



05 第77回福島県総合スポーツ・会津地域大会

8月4日(日)、「第77回福島県総合スポーツ・会津地域大会」が喜多方市等で開催され、両沼地区大会を勝ち抜いたチームとして柳津町からは、バドミントンと壮年ソフトボールの2競技が出場し、バドミントンが優勝、壮年ソフトボールが第3位と、素晴らしい結果で幕を閉じました。



出場した選手の皆さん、大変お疲れ様でした。



02 電気自動車から電気を取り出す機器(パワームーバー)を經由しポンプ稼働実験



7月24日(水)、連携協定を締結している日産自動車(株)、寺家町地区の協力のもと、災害時に飲料水の確保を行うため、寺家町地区の大清水ポンプの稼働実験を行いました。結果は、問題なくポンプは稼働し、電気自動車と付属機器が配備さ

れば災害時に対応できることが確認できました。皆さまご協力ありがとうございました。電気自動車は、電気を取り出す機器(パワームーバー)を使用することで、ポンプだけではなく家電製品等を使用することもできます。

03 電動車いす運転・交通安全教室が開催されました



7月28日(日)、湯八木沢会館において、交通安全協会西山分会主催の電動車いす運転・交通安全教室が開催され、湯八木沢地区の7名の方が参加しました。会津坂下警察署の警察官から交通安全の講話をいただき、また、今回は横断歩行シミュレーターにより参加者の皆さんに道路横断時の危険を体験していただきました。

西山駐在所の加藤巡查長の指導により、湯八木沢地区内の電動車いすの実習コースを試走した後、電動車いす販売店の担当者から日常点検や使用上の注意などをご指導いただきました。参加者の皆さんは、交通安全についての認識を深められたことと思います。これからも気をつけて運転し、事故の無いようにしていきたいでしょう。

02 9月・10月は行政相談月間です

あなたの「困ったな」、教えてください

「行政相談」は、国民の皆様からの国の行政に関する照会、苦情、意見・要望など、幅広い分野の御相談を様々な窓口で受け付け、必要に応じ、関係機関に確認するなどして回答し、相談内容の解決や実施の促進、行政の制度・運営の改善を図ります。

相談は無料で、難しい手続は不要です。秘密は固く守られます。

○電話でのご相談

全国共通番号 TEL0570-090110(おこまりならまるまるくじょーひゃくとおばん)

福島行政監視行政相談センター(きくみみ福島) TEL024-534-1100

○あなたの街の行政相談委員

「困りごとがあるけど、行政機関の窓口はちょっと相談しにくい」と考えている方は、お近くの行政相談委員にお気軽にご相談ください。

柳津町担当の行政相談員：新井田 修(小巻)

☎ 総務課総務係 TEL0241-42-2112

03 9月1日は“防災の日”です

大正12年9月1日に発生した関東大震災や台風シーズンを迎えることもあり、地震や台風に対する心構えを育成するため創設されました。

9月7日は柳津町防災訓練が開催されます。参加される方は体調管理に注意しましょう。訓練に参加できない方も近くの避難場所、非常持出品の確認をしましょう。

火事 救急 救助

**固定電話または携帯電話で
119番へ通報!**

☎ 火事・救急・救助は迷わず119番へ!

会津坂下消防署柳津出張所 TEL0241-42-2150

01 英会話・英国文化体験 参加者募集

国際人として生きるチカラを身につける



町では、英国を忠実にした環境で、ネイティブと英語でのコミュニケーションを通じ、英国文化に触れながら、英語学習へのモチベーションと異文化への興味を養うプログラムへの参加者を募集します。この機会にぜひご参加ください。

■開催日・参加資格・募集人数

日時	参加資格	募集人数
令和6年10月12日(土)～13日(日) 【1泊2日】	町に住所を有する高校生	10名

■場 所

ブリティッシュヒルズ(福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字芝草1-8)

■主な内容

ネイティブによる英会話レッスン、コースディナーなどによる英国文化の体験
(英検準2級以上又はこれに相当する英語を有していることが望ましいです)



詳細はこちら

■参加費用

20,000円(予定) ※参加費用には、研修費、宿泊費、食事代、交通費を含みます

■申込方法

9月6日(金)までに中央公民館へ電話でお申し込みください

■その他

本プログラムは、町の助成により実施するものです。参加費用は、総費用の2/3を町が助成した後の予定金額です。なお、参加費用は、参加者の人数により増減するため、参加者の確定後、正式な金額と詳細なスケジュールをお知らせします。

☎・☎ 柳津町中央公民館 TEL0241-42-3511

9月10日～16日は自殺予防週間です

あなたの周りに気になる人はいませんか？
大切な人の命を守るために、あなたにもできることがあります。

あなたにもできる自殺予防のための行動

【変化に気づく】～ 家族や仲間の変化に気づいて声をかける～

食事が減った、ため息が目立つ、口数が減った…家族や仲間など身近な人が「いつもと違う」と感じたら、「なんか元気ないけど大丈夫？」「眠れてる？」などと声をかけてみましょう。普段と違う様子やサインに気づくことが自殺予防の第一歩です。

【じっくりと耳を傾ける】～ 本人の気持ちを尊重し耳を傾ける～

悩みを話してくれたら、時間をかけて話を聞き、悩みを真剣に受け止めてください。話題をそらしたり相手の気持ちを否定したり、「大丈夫だよ」といった表面的な励ましは逆効果になります。また、相手のこれまでの苦勞をねぎらい、その気持ちを言葉にして伝えましょう。

【支援先につなげる】～ 早めに専門家に相談するよう促す～

自分で行動をする力が無い状態の事もあります。本人に理解のある家族や友人などキーパーソンと連携して、早めに医療機関や専門の相談窓口につなげましょう。

【温かく見守る】～ 温かく寄り添いながらじっくりと見守る～

相談を受けた後も、いつでも相談にのることを伝え、あせらずに優しく寄り添いながら見守りましょう。

～ 今、悩みを抱えている、あなたへ～

「こころ」の不調を感じたり、不安を感じたら、決して1人で抱え込まずに相談してください

自殺の原因には、うつ病やうつ状態が関係していると考えられています。

悩みを抱えて、こころが苦しいと感じた時、一人で抱え込まずに、専門の相談窓口にご相談ください。相談することで、悩みの問題が整理されたり、悩みの解決の糸口が見つかるかもしれません。

電話及び 面接相談	柳津町役場町民課保健衛生係	0241-42-2118	月～金(祝日を除く) 8:30～17:15
	会津保健福祉事務所	0242-29-5275	
	精神保健福祉センター	024-535-3556	
電話相談	こころの健康相談ダイヤル (ナビダイヤル)	0570-064-556	9:00～17:00 18:30～22:30(月～金)
	福島いのちの電話 (ナビダイヤル)	024-536-4343	10:00～22:00(年中無休)
		0570-783-556	22:00～翌日10:00 (毎月第3土曜日)

※その他の相談窓口については、下記の厚生労働省のホームページをご覧ください。



まもろうよこころ

<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>

もし、あなたが悩みを抱えていたら、相談してみませんか？悩みや年代によって選べる、電話やSNSでの相談窓口があります。

04 定額減税調整給付金を支給します

令和6年分の所得税と令和6年度分の個人住民税所得割において定額減税しきれない方に対して、「定額減税調整給付金」が支給されます。対象者には、9月中旬までに通知します。

●給付金の対象者

- ①令和6年1月1日時点で住所がある方で、納税義務者本人及び控除対象配偶者を含む扶養親族数に基づき算定される定額減税可能額が、令和6年分推計所得税額(令和5年分所得税)又は令和6年度分個人住民税所得割額を上回る方
- ②納税義務者本人の合計所得額が1,805万円以下の納税義務者

●給付金の算出方法

①+②=調整給付額 ※1万円単位で切り上げた額で支給

所得税で減税 しきれない額	定額減税可能額 3万円×(本人+扶養親族数)	－	令和6年分 推計所得税額	=	①
住民税で減税 しきれない額	定額減税可能額 1万円×(本人+扶養親族数)	－	令和6年分 個人住民税所得割額	=	②

●支給方法：調整給付の支給対象となる方には、給付金額を記載した通知をお送りします。

「支給のお知らせ」が届いた方

原則として申請不要です。公金受取口座等への支給になりますので申請等の手続きは不要です。
※受給しない場合や振込口座を変更する場合はご連絡ください。

「確認書」が届いた方

給付金を受け取るには、確認書の返信が必要です。
※確認書に必要事項を記入し、本人確認書類と口座が確認できる書類の写しを添付し、10月31日(木)まで返信。
※期限までに提出がない場合給付金を辞退したものとみなします。

☎ 総務課税務係 TEL0241-42-2113

05 宮下病院だより

果物について

県立宮下病院 管理栄養士 小野 知恵

果物が美味しい季節です。果物には糖質、食物繊維、ビタミン、ミネラルなどの栄養素が多く含まれています。1日あたりの目安量は200g位で梨やりんごは1/2個、みかんは2個位です。手軽で食べやすく、さわやかな食感を感じる果物は、忙しい朝の1品やお菓子の代わりに間食におすすめです。旬の果物と年間を通じて手に入りやすい果物を組み合わせ、食べ過ぎには注意して、上手に取り入れたいですね。

戸籍の窓 (7月届出分・敬称略・掲載可能者のみ)

■ご逝去

二瓶時子	90	(胃中)
岩淵久雄	88	(石坂)
石井英子	89	(諏訪町)
佐藤豊子	90	(久保田)
目黒照夫	98	(野老沢)

9月の納期限は9月30日(月)です
【口座振替引落日：9月25日(水)】

国民健康保険税 (普通徴収)	4期	総務課税務係 Tel.0241-42-2113
介護保険税 (普通徴収)	4期	町民課住民福祉係 Tel.0241-42-2118
後期高齢者医療 (普通徴収)	2期	町民課保健衛生係 Tel.0241-42-2118
住宅使用料	9月分	建設課建設係 Tel.0241-42-2117
水道・公共下水道使用料	8・9月分	建設課上下水道係 Tel.0241-42-2117
農集排・林集排・簡易排水	9月分	建設課上下水道係 Tel.0241-42-2117

柳津町は納税完納推進の町です

納税により、皆さんの暮らしが成り立っています。
納期限内に納めましょう。
※納期限を過ぎると延滞金が加算されます。
☎ 総務課税務係 Tel.0241-42-2113

柳津町のアプリ・SNSをぜひご利用ください！

やないづ防災行政アプリ	やないづ防災行政メール配信	柳津町公式LINE	柳津町公式Instagram	広報誌配信アプリマチイロ (左 Android、右 iOS)

ご寄附 (6・7月分・敬称略・掲載可能者のみ)

■柳津町へ

企業版ふるさと納税

株式会社フジ食品

株式会社あいづダストセンター

神田パッケージ株式会社

船山株式会社

■町立西山小学校へ

一般寄附

原 忠 (砂子原)

【児童図書『中学生までに読んでおきたい日本文学』全10巻】

【児童図書『もったいないばあさん』1冊】

■町社会福祉協議会へ

ご遺志

岩淵 義明 (石坂)

石井 正浩 (諏訪町)

佐藤 和憲 (久保田)

目黒 竹男 (野老沢)

01 ただいま、ふくしま。 2024 in東京(福島県事業)の開催について

福島県では、首都圏にお住まいの福島県出身の若者を対象とした交流会として、福島県出身者が集う大交流会イベントを東京都内で開催します。出身者同士で横のつながりを作る絶好の機会です。この機会にぜひ、ご参加ください。

■日時

令和6年9月28日(土)
15時から17時30分(予定)

■参加費

2,000円

■場所

東京ミッドタウン日比谷
6階 BASE Q

■対象

首都圏にお住まいの20代後半～30代前半の福島県出身者

■定員

200名
(定員になり次第、募集締切)

☎「ただいま、ふくしま。2024 in東京」運営事務局

(株式会社イダテン内)

Tel.0241-572-6404
メール: info@fukushima-
turn-event.com
(土日祝除く 10時～17時)

02 県立テクノアカデミー会津 ZEH技術セミナーのご案内

省エネ住宅の高効率設備や再生可能エネルギーに関するセミナーを開催します。エネルギー収支をゼロにする考え方(ZEH・ゼッチ)に関する知識を深めたい方は、気軽にご参加ください。なお、詳細はホームページ(<https://www.tc-aizu.ac.jp>)に掲載しています。

■日時

令和6年10月11日(金)
14時～15時30分

■場所

アピオスペース 大会議室
(会津若松市インター西90番地)

■対象

関連機関の方、ZEHに興味をお持ちの方

■申込

電話または下記のQRコードからお申し込みください。

☎福島県立アカデミー会津
Tel.0241-27-3221

03 「令和6年度障害者就職面接会(会津若松会場)」開催のご案内

就職希望の障害者と求人企業が一堂に会し、数多くの面接の機会を確保し、障害者の雇用の促進を図ることを目的とした「障害者就職面接会」を左記の内容で開催します。

■日時

令和6年10月25日(金)
13時～16時

■場所

会津アピオスペース 展示ホール
(会津若松市インター西90番地)

■参加予定企業数

30社程度

☎ハローワーク会津若松
専門援助部門

Tel.0242-26-3333
(部門コード45#)

求人者名	特別養護老人ホーム福柳苑		
勤務地	特別養護老人ホーム福柳苑		
職種	介護員		調理員
雇用形態	正社員	臨時職員	正社員 アルバイトパート
雇用期間	期間の定めなし	随時～令和7年3月31日	期間の定めなし 随時～令和7年3月31日
応募資格	介護職員初任者研修		資格不問 調理師(必須)/栄養士(必須) 年齢不問
給与・賞金等	月額 207,000円～(各種手当含む)		月給 170,000円～ 時給 1,000円～
福利厚生・待遇	雇用/労災/健康保険/厚生年金/退職年金 正職員登用制度あり(臨時職員)		雇用/労災/健康保険/厚生年金
休日休暇	週休2日制		
問合せ先	Tel.0241-41-1165 佐藤(事務)		

04 柳津町求人情報一覧

■ミライツナガル会議とは？

満50歳未満のまちづくりに興味・関心が高い者で構成し、町の施策・事業の見直し等に向けた意見聴取と学びと交流の場を目的に、町民参加のまちづくりを目指す取り組みです。

二次元コードから過去の記事をご覧ください。 ⇒ ⇒ ⇒
今年度の委員は、以下の皆さんです。

ミライツナガル会議▶
note



■委員 ◎：委員長 以下順不同

- ◎齋藤 寛(石神) ◇二瓶 円香(小巻)
- ◇目黒 照枝(安久津) ◇伊藤 千晴(檀ノ浦)
- ◇大貫 皆人(安久津) ◇伊藤 夏美(藤)
- ◇田崎 祐美子(一王町) ◇藤田 明愛(柳ヶ丘)
- ◇鈴木 悠貴(小ノ川) ◇田崎 偉央(新潟県在住)



◇ファシリテーター：石井 重成(青森大学准教授)

◇オブザーバー：藤井 靖史(柳津町最高デジタル責任者)

プロフィールは、二次元コードからご覧いただけます。ぜひご覧ください。



▲石井 重成



▲藤井 靖史

◆今年度のテーマは「移住・定住」

最初の会議は7月30日に、「住宅施策」について意見聴取を行いました。



実際に参観した町民からの感想

ミラツナ会議を聴講させて頂き、現在から未来を描くのではなく、未来から現在を描けるのが若者の特権だなあと改めて思われた次第です。

今回、「住宅政策」をテーマとして、沢山のアイデアを出し合い意見を集約していくワークショップでしたが、和やかに良い方向に進み、とても心地良く聴かせて頂きました。

9月行事予定カレンダー(下段：休日救急診療当番医)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
			保育所開放日/ 柳保 町議会第3回定 例会(~11日)	健幸クラブ(柳津)/ ふれあい館(10:00~) 全会津中体連駅伝 競走大会/下郷町	柳津小学校就学時 健康診断/柳小	
荒井医院 (会津坂下町) TEL0242-83-2224						
8	9	10	11	12	13	14
		西山小学校就学時 健康診断/西小		健幸クラブ(西山)/ ゆきげ館(10:00~)		第26回にしやま温泉 まつり/せいざん荘 市町村対抗福島軟 式野球大会開幕
遠山眼科医院 (会津坂下町) TEL0242-83-2011						
15	16 敬老の日	17	18	19	20	21
敬老会(本庁地区)	敬老会(支所地区)			小学校合同交通安 全鼓笛パレード 健幸クラブ(柳津)/ ふれあい館(10:00~)		市町村対抗福島 軟式野球大会初 戦
もこめま内科消化器科 医院(会津美里町) TEL0242-56-5622	坂下厚生病院 (会津坂下町) TEL0242-83-3511					
22 秋分の日	23 振替休日	24	25	26	27	28
				町小学校陸上記録会 健幸クラブ(西山)/ ゆきげ館(10:00~)		芸術鑑賞会/ふれ あい館(13:00~)
あかぎ内科消化器科 医院(会津坂下町) TEL0242-83-0303	金山町国保診療所 (金山町) TEL0241-54-2031					
29	30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5
2024やないづ スポーツフェスタ/ BG体(9:00~)	九月堂おこもり					
昭和村国保診療所 (昭和村) TEL0241-57-2255						
※坂下厚生総合病院・高田厚生病院・県立宮下病院は、当日は通常診療は行わず、 急患の方だけを診察いたします。また、救急告示病院ですので、当番日以外で も急患の方は診察いたします。 ※各医院の都合により、当番が変更になる場合がありますのでご了承ください。						

柳津ひさご吟社 八月例会
兼題「万緑」星月夜
星月夜
とどかぬ夢を願いつつ
貴子
湯上がりの
戸外静もる星月夜
桃女
隣屋の
大屋根ひそと星月夜
美世
縄暖簾
打ち出してみれば星月夜
美作
野も山も眩しき程に万緑に
範人
部屋に置く
あじさいいけし老一人
みはる
七石や歴史刻みて夏の川
泰花
小茄子漬
ガラス小鉢で朝食に
江津子
耐えならむ
憂き世の中のはた神
由美子
夏進む水面の御堂は懸造り
明水

再考・ 会津の冬

The Phases of
"Winter in Aizu"

第Ⅱ期 / ^{イメージ}そして、故郷の表象となる



《会津の冬(51)山口》1982年 紙、木版

会 期 / 2024.9.14[sat]—11.10[sun]

休館日：毎週月曜日 ※ただし、9/16、9/23、10/14、11/4は開館、9/17、9/24、10/15、11/5は休館。
観覧料：一般 510円(410円) 高・大学生 300円(200円) 中学生以下 無料 ※()内は、15名以上の団体料金
主催：やないづ町立斎藤清美術館
共催：只見川電源流域振興協議会
後援：福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、
ラジオ福島、ふくしまFM、エフエム会津、喜多方シティエフエム、奥会津五町村活性化協議会、
只見川ライン観光協会、極上の会津プロジェクト協議会

広報やないづ vol.678
令和6年(2024年)9月号
編集・発行 柳津町役場みらい創生課みらい創生係

〒969-7201 福島県河沼郡柳津町大字柳津字下平2234番地
電話 0241-42-2447 FAX 0241-42-2505
<https://www.town.yanaizu.fukushima.jp>

■人口 2,870人(-10) / 男1,434人(-5)、女1,436人(-5)
■世帯数 1,198戸(-4)
※令和6年8月1日現在(住民基本台帳)